

米軍主催訓練レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC） への航空自衛隊の参加について

2025年6月
防衛省

【訓練参加の目的】

航空自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、米国との相互運用性を向上させ、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

【訓練の概要】

レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC）は米空軍が主催する訓練であり、ハワイ及び米本土からアセットを西太平洋各地に展開させ、機動展開訓練や戦闘訓練等を予定しているものです。

米国からの招待を受け、航空自衛隊及び諸外国が本演習の一部に参加します。

【訓練の実施場所】

訓練はグアム等を含む西太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

航空自衛隊は日本周辺空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

現時点において、米国以外の参加国の日本への飛来は予定されていません。

【訓練の実施期間】

令和7年7月9日（水）～8月4日（月）の間（前後に数日間の展開及び撤収期間あり）で予定しています。

航空自衛隊が参加する主な訓練実施場所

※写真はイメージ



訓練スケジュール

月	7月																					8月							
日 (曜)	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	31 木	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火
訓練計画	戦闘機訓練 空自：空自基地 米軍：在日米軍施設 ⇒それぞれの基地から離着陸し、 訓練空域にて合流・共同訓練を実施												戦闘機訓練 米軍戦闘機が自衛隊基地（松島、 百里、小松）へ展開のうえ、各 基地及び訓練空域で共同訓練																
													滑走路被害復 旧訓練@小松																
													滑走路被害復旧訓練 @千歳、三沢対地射爆撃場																
													患者後送 訓練 @三沢																

【航空自衛隊の訓練参加概要】（基準）

○日時：令和7年7月9日（水）～8月4日（月）

○場所：自衛隊施設、在日米軍施設及び区域並びに我が国周辺空域

防空戦闘訓練等（7月9日～30日）：各自衛隊基地及び在日米軍基地から離発着

空自戦闘機展開（7月14日～18日）：岩国飛行場

患者後送訓練（7月22日～25日）：三沢基地

米軍戦闘機展開（7月22日～30日）：松島基地、百里基地、小松基地

滑走路被害復旧訓練（7月21日～8月4日）：千歳基地、三沢対地射爆場、小松基地

横田飛行場での活動

○ 米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の拠点としての活動を予定しています。

米軍は、米軍航空機の拠点としての活動を予定しており、7月上旬から訓練参加のため、輸送機(C-130等)や空中給油機(KC-135等)等の飛来が見込まれます。



C-130 輸送機

出典：横田飛行場HP



KC-135 空中給油機

出典：米空軍HP